

# 2019 ジンギスカンオープンカーリング大会

## 競技要領

### 【共通】

- 1 試合は4エンドまたは60分とする。先攻・後攻、ストーンの選択はトスにより決める。
- 2 試合終了10分前にコールするので、その時点で成立しているエンドで試合を終了すること。
- 3 エンドの成立とは、先攻側リードの1投目が投球側のティーラインに到達した時点をいう。
- 4 セルフジャッジを基本とし、計測も両チームが協力して実施すること。但し、計測ができない場合又は競技規則上の判断が出来ない場合は、審判に申し出ること。
- 5 リザーブの選手が交代する時は、相手側のスキップに了解をとること。また、交代した選手は、試合には復帰できない。
- 6 得点した時は、速やかにスコアボードに点数を入れること。また、勝ったチームはシートの掃除を、負けたチームは両スキップがサインしたスコアシートを大会本部に提出すること。
- 7 試合開始時間はあくまでも予定時間である。前後して試合が始まることがあるので、次の試合に出場するチームは、試合開始10分前には試合が開始できるよう準備をすること。
- 8 試合後、スコアボードの点数は片付けること。

### 【予選ブロック】

- 1 予選ブロックの順位は勝ち点により判定する。  
(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)
- 2 終了時点で同点の場合は引き分けとする。
- 3 各チームの第1試合終了後、直ちに代表者1名が1投LSDを実施すること。時計回り・反時計回り、どちらでもよい。最終エンドの後攻チームが先にLSDを行うこと。ハウスに入らない場合及びLSDを実施しないときは185.4とする。
- 4 勝点が同点の場合及び3チームが同点の場合は、3で行ったLSDの距離が短いチームを上位とする。
- 5 3で行ったLSDで順位が決められない場合は、トスで順位を決める。

### 【金銀銅\_決勝トーナメント共通】

- 1 各予選ブロックの1位・2位・3位のチームは、割り当てられている決勝トーナメント枠に配置する。
- 2 最終エンドで同点の場合は、代表1名によるLSD1投で判定する。最終エンドの後攻チームが先にLSDを行うこと。

### 【その他】

- 1 出場選手が試合中に受けた障害について、主催者は応急処置をする以外は責任を負わない。
- 2 最大45チームが参加できるように試合間を15分としており、タイトなスケジュールとなっているので、試合終了10分前コールがあった後、長時間作戦会議はしないこと。
- 3 アイス整備は、空いているシートから行いますので、了承願います。
- 4 レセプション会場へは各自集合願います。

各チームはカーリング精神に則りスムーズな試合進行にご協力をお願いします。